

10日に予定していた焼き芋大会が、きく組さんの一日入学のため延期になり今日行うことにしていましたが、またもや風のため延期。畑にはもう薪が積み上げてありますので、予め日を決めず特別の予定がない日に行うことにしました。

各クラスとも今週後半から、いよいよクリスマス会に向けての取り組みを始めます。きく組のページェントはしばらく好きな役になって劇遊びを楽しみ、来週にはじゃんけん配役を決めたいと思っています。さくら・すみれ組、ゆり組も徐々にクリスマス会に向けての取り組みを始めたいと思っています。

朝の預かり保育で、器楽合奏のためのバスドラム・マリンバの骨組み？を見た子どもたちは、いよいよと感じたようです。

ゆり組はだいが前にダンスの曲目を決定。既に衣装の構想も決め、来週からダンスの練習を子ども達と始めます。

クリスマスシーズンはわくわくすると同時に、先生達にとっては二学期最後の大仕事のシーズンです。可愛い子ども達の姿を想像し、お楽しみにお待ち下さい。

**大根がまだあります。**

前庭の赤いベンチの上。

甘いので、生で大根サラダや煮ておでん等に最適。良かったらお持ち下さい。(今週中に)



**40度近い発熱で欠席のお子様**がいます。

お気を付けてください!

## 12月17日(土) クリスマス会の服装

### クリスマス会の服装

男児	上	白い服 (セーター・トレーナー等 模様OK)
	下	半ズボン (黒または紺)
女児	上	白い服 (セーター・トレーナー等 模様OK)
	下	スカート (赤またはピンク チェック・模様OK)
全園児	白ハイソックスまたはタイツ	よろしくお願い致します。

## クリスマス献金のお願い

白鳩幼稚園では、毎年アドベント（待降節）の期間中は、普段とは違う形で礼拝を行い、献金もクリスマス特別献金としています。

私達は恵まれた生活をしています、世界中には苦しんでいる人々が大勢います。そのような方々にほんの少しでもお役に立ちたいと思い、毎年クリスマス献金をして来ました。

与えられている恵を感謝して今年もクリスマス献金を献げたいと思います。子ども達とは次のような話し合いをします。

アドベントのお手伝いをしてお小遣いを貯める。

普段、お手伝いをするのは当たり前で、アドベントの期間中は何時ものお手伝いより多くお手伝いをして特別にお小遣いを頂くこと。

何か一つ（おやつやおもちゃ等）を我慢してその分のお金を貯める。

子ども達にとっては他者のために労する事は初めて或いは数少ない機会ではないかと思えます。

欧米ではこの様な経験が身近に行われ、教育課程の中に組み込まれている国もあると聞きます。

心を育てる教育の一環であることを心に留めて頂きまして、幼稚園での言葉掛けが不十分な点はフォローして頂けたら有難いです。

「思いやりのある、優しい子どもに育てて欲しい。」との願いを込めて、今年も是非御協力下さい。 お家の方からのご協力も大歓迎です。

「受けるよりも与えるほうが幸いである。」聖書 使徒言行録 20：35

1、期 間 11月17日(金)～12月13日(火)

2、アドベントの期間中は献金袋を持ち帰らない。

今週末に持ち帰った献金箱にお家でアドベントのお手伝いの献金を貯める。

3、献金持参 12月14日(水) 昨年度実績は 9.5860 円でした。

4、献金先

アジアキリスト教教育基金

際 飢 餓 対 策 機 構

日本大震災のために



ゆり	8.885 円
すみれ	6.794 円
さくら	16.828 円
きく	16.353 円

職 員 47.000 円